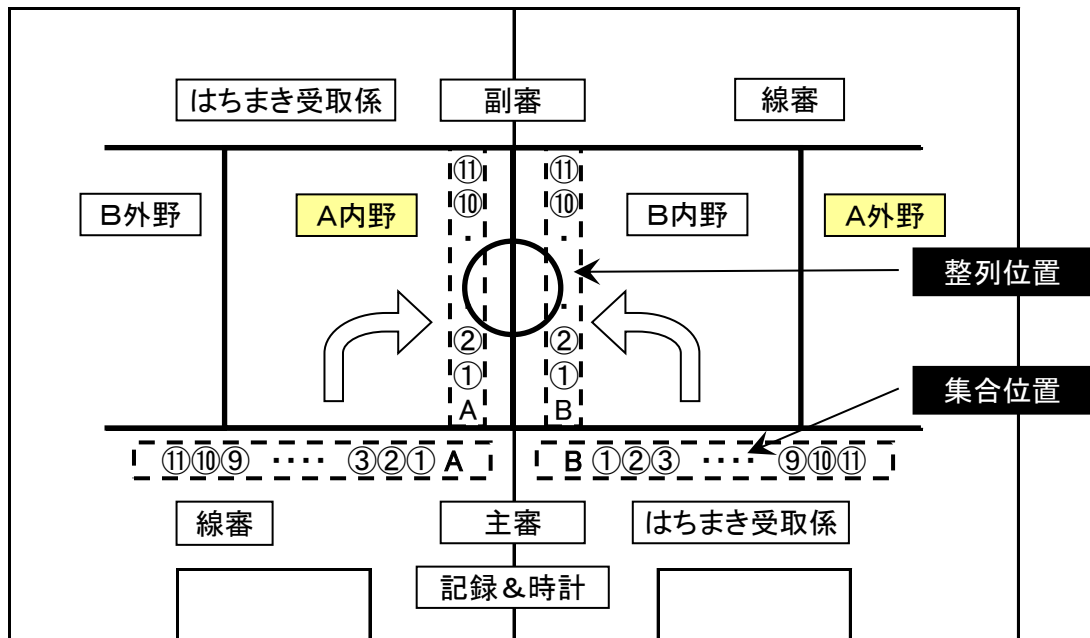


審判の役割分担等について

全般図



●主審●

- 1 審判員等の打合せしたのち、準備が完了したら配置につき、メンバーを集合させる。「集合」
- 2 記録員のチェック済んだら、センターライン沿いに整列させる。「整列」
- 3 試合開始を指示する。「〇〇対〇〇の試合を開始します。礼」(選手を配置させる)
- 4 内野8人、外野3人の人数を確認した後、ジャンプボールの準備
- 5 試合
 - ジャンプボールのトスを上げる。(著しい偏りがあった場合はやり直す)
 - 主にボールの動きを追う。
 - 判定は一瞬の判断になるため、笛 → 動作 → コール
 - センターのラインクロスは副審と判定する。
 - 判定に迷った時は、副審等と協議する。(その際、時計を止める。)
 - ボール保有権がどちらにあるかもコールする。(試合の円滑な進行のため)
 - 副審の判定にも気を配る。(ラインクロス等主審から見えない場面の判定があるため)
- 6 センターライン沿いに整列させる。「整列」 記録員のチェック済ませる。
- 7 試合終了「〇対〇で〇〇の勝ち。礼」(解散させる。)
- 8 記録を確認し、すべて審判としての役割は終了する。

●副審●

- 1 主審のアシスト。
 - 主審から見えないところを判定する。
 - 線審のラインクロスの判定を見る。
- 2 予備ボールを持ち、状況に応じて投入する。
- 3 外野⇄内野の入れ替えの確認

主な審判の動作

アウト	笛	短く1回吹く「ピッ」
	動作	アウトの選手を指さす
	コール	「○色・○番、アウト」
	その他	



ラインクロス		
セーフ	アウト	アウト

セーフ	笛	なし
	動作	両腕を広げる
	コール	「セーフ」
	その他	コールなしでも可



反則	笛	短く2回吹く「ピッピッ」
	動作	(種類による)
	コール	例 ラインクロス
	その他	ボール保有権を付加える



反則の種類	ラインクロス	笛を吹くことと合わせて反則の種類をコールする
	内野同士のパス	
	外野同士のパス	
	ファイブパス	ボール保有権をコールする。
	ホールディング	
	フットプレー	

試合終了	笛	1回吹く「ピッー」
	動作	両腕を上げる
	コール	
	その他	



●線審●

- 1 外野エンドラインのラインクロスをジャッジする。
- 2 サイドラインのラインクロスをジャッジする。

ラインクロス	笛	短く2回吹く「ピッピッ」
	動作	旗を上げる
	コール	ラインクロス
	その他	

- 判定はすばやく・大きな音を出せるよう笛を吹く。
- ルーズボールは取りに行かない。(試合中はその場を離れない)

●記録係●

- 1 選手が集合したら、記録表にチェック(記録)し、主審に準備が済んだことを伝える。
- 2 試合が開始したら、アウトの選手を随時記録する。
 - 記録係A: チーム名、番号を読み上げる。
 - 記録係B: 記録する。
- 3 前半終了後、ハチマキ受取係と数の確認をする。
- 4 後半開始前に、選手が集合したら、記録表にチェック(記録)し、主審に準備が済んだことを伝える。
- 5 後半終了後、ハチマキ受取係と数の確認し、最終の結果を主審に伝える。
 - 「○対○で ○○チームの勝ち」又は「チーム名 数字、チーム名数字 ○○チームの勝ち」

●時計係●

- 1 主審がジャンプボールのトスを上げたら、時計をスタートさせる
- 2 反則等の理由で主審から時計を止めるよう指示があった場合、時計を止める。
- 3 試合終了の「30秒前」・「10秒前」を主審に伝える。
- 4 試合終了の「5秒前から終了まで」は主審のそばでカウントダウンする。
- 5 休憩時間を計測し、後半開始の「1分前」を主審に伝える。

●ハチマキ受取係●

- 1 試合中は示された場所に立ち、アウトになった選手からハチマキを受け取る。
- 2 前半終了後、記録係と数の確認をする。
- 3 後半終了後、記録係と数の確認をする。
 - ハチマキはどちらの選手のも構わないが、前半・後半終了時にチームごとに分けて数を確認する。